

脳下垂体後葉ホルモン剤
要指示医薬品 指定医薬品

ポストンエス

オキシトシン注射液

【本質の説明又は製造方法】

本剤は合成によって得たオキシトシンの水性注射液です。

【成分及び分量】

本品1mL中

有効成分	含 量
オキシトシン	10単位

【効能又は効果】

馬：陣痛微弱

牛：陣痛微弱、子宮脱、胎盤停滞、ミイラ変性胎子の排出、射乳促進

豚：陣痛微弱、射乳促進

犬：陣痛微弱

猫：陣痛微弱

【用法及び用量】

1日1回1頭当たり下記の量を静脈内、筋肉内又は皮下に注射する。

馬：20～150単位（2～15mL）

牛：20～150単位（2～15mL）

豚：20～ 50単位（2～5mL）

犬：5 ～ 30単位（0.5～3mL）

猫：5 ～ 30単位（0.5～3mL）

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- ・本剤は、要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は、効能・効果において定められた目的のみに使用すること。
- ・本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。

（使用者に対する注意）

- ・妊娠中の女性には、注射作業を行わせないこと。

（取扱い及び廃棄のための注意）

- ・使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光及び高温を避け、冷所で保管すること。
- ・注射器具は滅菌又は煮沸消毒されたものを使用すること。薬剤により消毒をした器具又は他の薬剤に使用した器具は使用しないこと（ガス滅菌したものを除く）。なお、乾熱、高圧蒸気滅菌又は煮沸消毒を行った場合は、室温まで冷えたものを使用すること。

- ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れかえないこと。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。

2. 使用に際して気を付けること

（使用者に対する注意）

- ・誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。

（対象動物に関する注意）

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

（取扱い上の注意）

- ・本剤（バイアル）を分割投与する場合は、速やかに使用すること。

（専門的事項）

①対象動物の使用制限等

- ・本剤は、妊娠等により子宮頸管が緊縮している場合には投与を避けること。

②重要な基本的注意

- ・本剤を静脈に注射する場合は、できるだけ緩徐に行うこと。

【薬理学的情報等】

（薬効薬理）

オキシトシンは、子宮平滑筋に作用して子宮の律動的な収縮を起こさせる。

また、乳腺の筋上皮細胞に作用して射乳作用をもたらす。

【包装】 5mL（50単位）×10管

【製品情報お問い合わせ先】

共立製薬株式会社 学術

〒102-0073

東京都千代田区九段北一丁目11番5号

TEL 03-3264-7559

製造販売業者



共立製薬株式会社

東京都千代田区九段南 1-6-5

獣医師、薬剤師等の医療関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。